

神様を離れた以降、人類は「人間的条件で幸せと神の祝福は左右される」という勘違いを当たり前前にしています。神様に選ばれて聖書を与えられたイスラエルも、歴史を見ると、この勘違いの繰り返しで、最終的には、その勘違いにより神の御子を殺す恐ろしい結末を迎えました。イエスをキリストと信じ告白した神の子として選ばれた私たちも、勘違いがあれば、それが崩れて新しく始めるように、神様のみことばに心を留めましょう。

1. 条件を超えて、キリストある人は神の祝福の主人公と確信せよ。

1) 同じ人間は皆無-人間的条件は評価の材料ではない

人はそれぞれ出身、背景、才能、能力、経験、環境、状況、ポジション、すべて異なります。その条件がその人の評価材料にならないことを心に留めましょう。

2) 聖書の信仰者の確信-ヨセフ、モーセ、ダビデ、ダニエル、初代教会、パウロ

信仰の先輩を見てみましょう。ヨセフは奴隷になったことで、自分はダメだと思ったことはありませんでした。それを超えて、自分は神様の祝福の主人公で、福音を与えられた幸いな者だという確信がありました。モーセは荒野という険しい環境の中でも神様の祝福を受けているという確信がありました。ダビデは人生の半分を逃亡者として生きていましたが、死の陰の谷を歩んでも、主が羊飼いであり、永遠に自分は祝福の存在だと確信していました。ダニエルは、国が滅びて捕虜

になっても、落胆したことはありません。初代教会は、植民地にされていて、職業も失ったのですが、そのような条件をすべて超えていて、また、パウロは苦しみや刑務所を超えて、自分は世界でいちばん幸せな神の主人公だという確信がありました。これが事実です。

3) 条件は一つ-キリストにあって-ヨハネ 19:30-ローマ 8:1-2、1コリント 3:16、エペソ 1:3、ローマ 5:8、8:15、エペソ 2:19、ピリピ 3:20

私が幸いで祝福された者である条件は、ただひとつ「キリストにあって」です。イエス・キリストが完了され、罪と死の原理から解放され、三位一体の神様である聖霊で内に住まわれる存在となりました。なにも足りないことはありません。天にあるすべての霊的祝福を受け、神様に愛されている者です。キリストゆえに子どもとしてくださったので、堂々と自分が幸いだと言えるのです。神の家族とされ、新しいイスラエルとして、いつ死んでも天国であり、地上で天の御国のわざが現れる存在です。神様のミッションのために生きる者となっているので、ほんとうに自分が祝福された幸いな者であることを確信することからスタートしましょう。

2. 条件を超えて、キリストある人は世を生かす主人公と確信せよ。

1) 勘違い-3、6、11

自分、肉的にうまくいくこと、世に認められることを幸せと思い、なにかをすれば良くなると思っていますが、それは、創世記3、

6、11章から出た勘違いです。

2) 世の実体-条件と関係なくキリストでなければ希望のない世界-エペソ 2:1-3、ヨハネ 8:44、6つの運命、サタンの鎖

世の中は、キリストでなければ解決できない問題があり、悪魔に支配され、御怒りを受けるべき子として生きているのです。悪魔から出たと言われる者であり、それゆえ、霊的問題があり、結局、子孫代々滅びる運命の中を生きています。どんなに科学が発展しても、運命は変えることはできません。世の希望はキリスト以外はないことを確認しましょう。条件や状況で振り回そうとする悪魔のささやきを聞かないようにしましょう。

3) キリストの所有者こそ希望の主人公

-ガラテヤ 2:20、マタイ 5:14、使徒 3:6、11コリント 5:20、エペソ 1:23、使徒 1:6-8
私はキリストとともに十字架で死んだことを認め、キリストが生きておられるという意識を持ちましょう。世の光、塩だと言われています。ペテロが「私にあるものをあなたにあげよう」と言ったように、唯一の希望であるイエス・キリストを与えることができる

者として召されたのです。キリストが私を通して働かれ、キリストのみこころを実行して現すために造り変えられ、召されたのです。地の果てまで、私たちを通して暗闇にいる人々を助けるのです。この世を生かすために御座の力が必要です。

キリストがある人は、祝福の主人公で条件を超えて世を生かす主人公であることを覚えましょう。

4) 悲しむ(憐れむ)心

世を生かす主人公として偶像崇拜をするしかない人々を見て悲しみ、あわれむ心を持ちましょう。悲しみつつ、日本を生かす主人公であるという確信、自覚を持って生きていきましょう。

偶像との戦争です。勘違いから自由になり、キリストの礎、神の国の祝福の契約に集中して、この契約を反復して、私に刻印されると、奇跡を見て、証人となります。以前の私のように条件に縛られてさまよい苦しむために、大胆かつ謙虚に、お証しをして助けることができるようになるでしょう。

1部-マルコ 12:1-12 条件を超えて

なるほど/人間的条件という勘違いを超えて、ただキリストだけを条件に自分の存在と生きる理由を感謝出来れば、勝利の人生を歩める。

ならば/条件を超える祝福を、集中と反復により自分に刻印して、条件に囚われてさまよい苦しむ魂を助ける証人となろう!

2部-11コリント 15:55-58 宣言の力

なるほど/「すべての問題は終わり!」「御座の祝福は私のもの」「自分の人生は宣教のため」と宣言出来れば、暗闇が砕かれ、奇跡を見て、証人となる。

ならば/この霊的戦いを覚えて、神の武具を身につけよう!